

清掃職員が特殊詐欺防止を呼びかけ

6月27日、杉並清掃工場（高井戸東3-7-6）では、特殊詐欺被害防止アドバイザー委嘱式及び出陣式が行われました。アドバイザーは、区内の杉並・高井戸・荻窪の3警察署から杉並清掃事務所に委嘱されたもので、その役割はごみ収集車の車体にステッカーを貼って特殊詐欺の被害防止をPRすることに加え、高齢者や障害者などを対象に、玄関先までごみを受け取る「ふれあい収集」の際に、特殊詐欺の被害への注意喚起を行うことになっています。

「ふれあい収集」は、65歳以上の一人暮らし世帯や障害者のみの世帯を中心に、自ら集積所までごみを持ち出しすることができない世帯を対象に、可燃ごみ、資源（不燃ごみ）を戸別に受け取りしている区の事業です。

「ふれあい収集」のサービス利用世帯は約1700世帯で、ごみの受け取りだけでなく、熱中症の注意喚起や家庭の中の電球、換気扇のフィルター交換なども行っています。今回は、こうした区民サービスの一環として、被害者ゼロを目指して、特殊詐欺被害への注意喚起も加えることとなりました。

平成31年1月～令和元年5月までに区内で発生した特殊詐欺被害件数は61件で、被害額は1億6千4百万円に上ります。特殊詐欺の被害者の多くは高齢者となっているため、今回、警察署からの提案で、清掃職員が特殊詐欺防止に一役を買うことになりました。

6月27日午前10時過ぎ、杉並清掃工場では委嘱式と出陣式が開催されました。式典では、高井戸警察署長から杉並清掃事務所に、委嘱状が手渡された後、車体に啓発ステッカーを取り付けた収集車が、「ふれあい収集」の作業に出発していきました。



【問い合わせ先】

杉並清掃事務所 TEL 03-3392-7281